扱い易く、省エネ・省スペース。

新商品

冷凍式エアドライヤ ゼロアクア GX3200・GX5200シリーズ

REFRIGERATED AIR DRYER

New

標準入気タイプ 55kW用
高温入気タイプ 55、75kW用
を追加しました。

CKD株式会社

CC-1025 2

扱い易く、省エネ・省スペース。

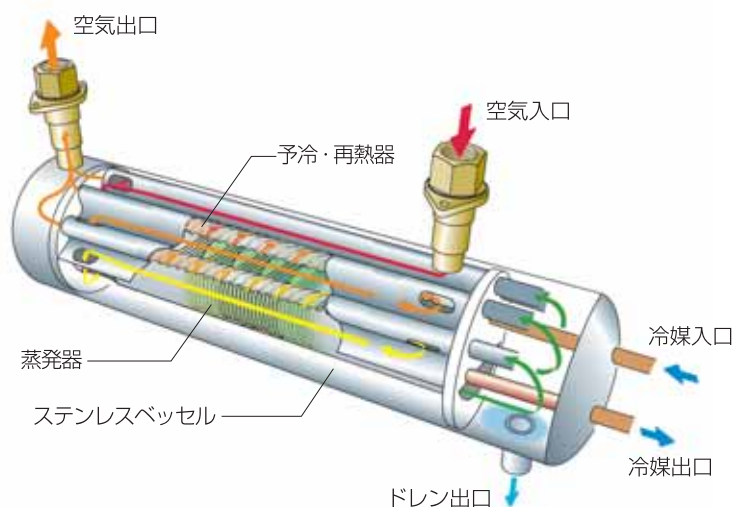
NEW GX ゼロアクアシリーズ誕生

冷凍式エアドライヤ

標準入気タイプ GX3200シリーズ／15～55kW
高温入気タイプ GX5200シリーズ／7.5～75kW

高品質と高信頼を約束

●オイルフリーエアに対応した、ステンレス製熱交換器

ステンレス製ベッセルを採用した熱交換器を搭載しましたので、熱交換器からの発塵がありません。

●優れた耐候性

熱交換器内部の冷媒配管（銅管）にはニッケルメッキを施し、耐食性を向上させました。

●使用レンジが広がりました

使用圧力の下限値が広がり、0.1MPaからご使用になれます。

薄型スリム

●薄型スリム・コンパクトなボディ

ラインに設置しても、装置に搭載しても
場所を選びません。
設置スペースで最大42%減。
（GX5255当社従来比）
重量比で最大47%減。
（GX3222当社従来比）

省エネ

●エアロスの少ない ドレン排出器採用

フロート式の採用によりドライヤでドレンが発生する都度排出しますので、無駄なエアロスがありません。

●低消費電力を実現

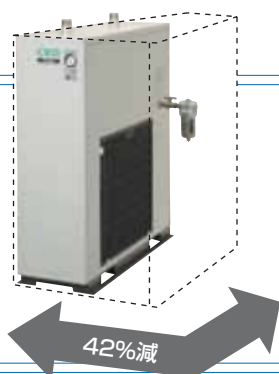
電力最大55%の省エネ。
(GX5215当社従来比)

環境に優しい冷媒

●環境に優しい 新冷媒R-407Cを採用

オゾン層を破壊しないだけではなく、地球温暖化についても従来の冷媒と比べ、特性に優れております。

●冷媒ガス量削減

冷媒ガス量最大50%削減。
(GX5237当社従来比)

GX 3200 ゼロアクア 5200 Series

ゼロアクアGXシリーズが、
保守の簡素化、低ワット化、
ボディのスリム化など、
さらにレベルアップして
生まれ変わりました。

簡単メンテナンス

点検は操作部を見ればOK

通常点検は操作部を見るだけで可能。
冷媒圧力計と運転ランプにより、運転状態が一目でわかります。

GX3200·GX5208～5255

GX5275

ドレン排出器外付け

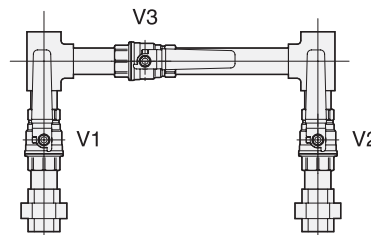
運転しながらでも、簡単にメンテナンスができます。

ダストフィルタを標準装備(GX5275除く)

コンデンサ清掃の手間を低減します。
脱着もきわめて容易です。

工場の集中管理が可能

遠隔操作は標準装備。
また、運転·警報信号出し(オプション)もご用意。

パイパス配管セットは アクセサリとしてご用意(別売品)

ダストフィルタ

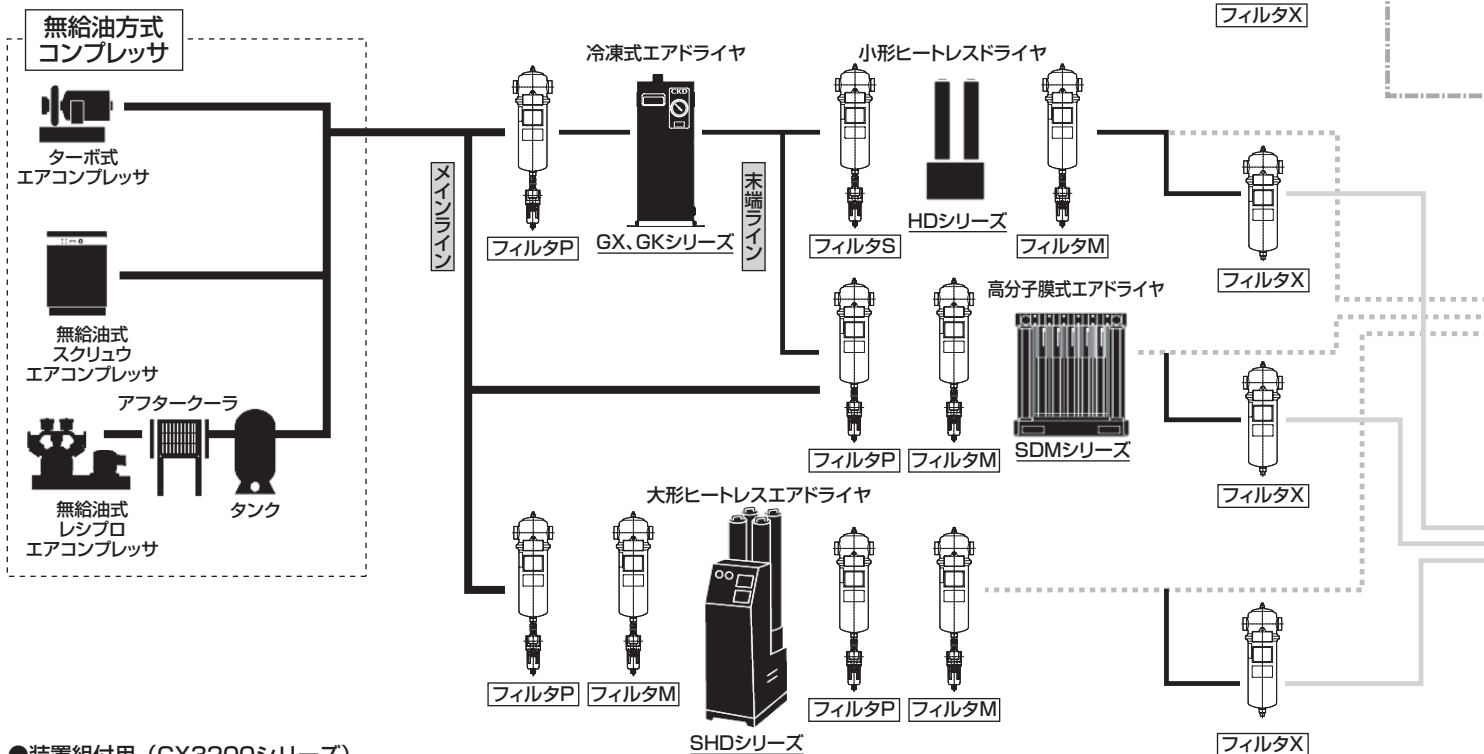
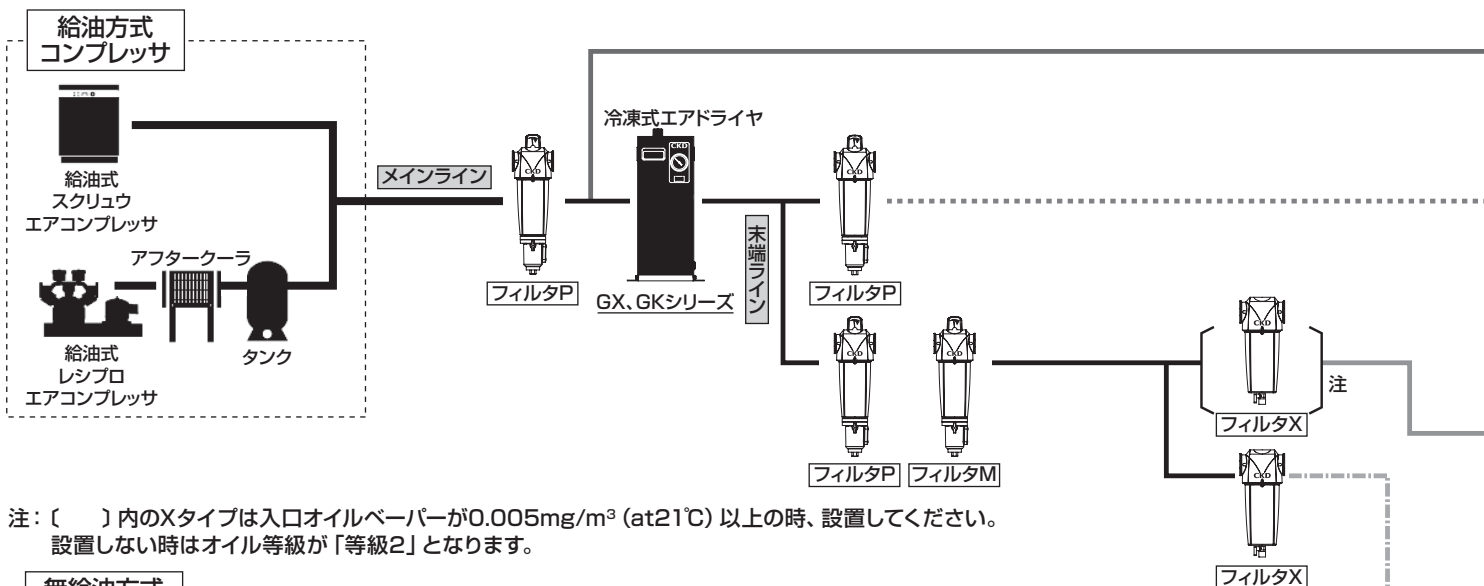
V1,V2,V3……ボールバルブ
V1,V2 ：常時開
V3 ：常時閉

シリーズ体系

シリーズ	用途	定格条件				適用エアコンプレッサ(kW) NEW						
		圧力露点(℃)	入口空気圧力(MPa)	周囲温度(℃)	入口空気温度(℃)	7.5	11	15	22	37	55	75
標準入気タイプ GX3200	装置組付用	10	0.7	32	35 (GX3215～GX3237) / 40 (GX3255)	※	※	●	●	●	●	※2
高温入気タイプ GX5200	エアコンプレッサ直結用	10	0.7	32	55	●	●	●	●	●	●	●

※1はGKシリーズでの対応となります。「冷凍式エアドライヤ ゼロアクアGK3100D·GK5100シリーズ(カタログNO.CC-1010)」を参照ください。
※2はGT9000シリーズでの対応となります。「冷凍式エアドライヤゼロアクアGT9000·9000Wシリーズ(カタログNo.CC-1053)」を参照ください。

■システム選定例一覧表

注：〔　　〕内のXタイプは入口オイルベーパーが0.005mg/m³（at21℃）以上の時、設置してください。
設置しない時はオイル等級が「等級2」となります。

●装置組付用（GX3200シリーズ）

エアコンプレッサ 出力 kW	エアコンプレッサ 基準処理空気量 m^3/min(ANR)	冷凍式エアドライヤ	メインラインフィルタ Pタイプ（1μm）	メインラインフィルタ Mタイプ（0.01μm）	メインラインフィルタ Xタイプ（脱臭用）
15	2.40/2.80	GX3215-AC200V	AF2004P-25	AF2004M-25	AF2004X-25
22	3.70/4.20	GX3222-AC200V	AF2007P-40	AF2007M-40	AF2007X-40
37	5.70/6.10	GX3237-AC200V	AF2007P-40	AF2007M-40	AF2007X-40
55	8.40/9.80	GX3255-AC200V	AF2013P-50	AF2013M-50	AF2013X-50

●コンプレッサ直結用（GX5200シリーズ）

エアコンプレッサ 出力 kW	エアコンプレッサ 基準処理空気量 m^3/min(ANR)	冷凍式エアドライヤ	メインラインフィルタ Pタイプ（1μm）	メインラインフィルタ Mタイプ（0.01μm）	メインラインフィルタ Xタイプ（脱臭用）
7.5	1.22/1.32	GX5208-AC200V	F6000-20-W-F1	M6000-20-W-F1	M6000-20-W-X
11	1.65/1.82	GX5211-AC200V	F8000-25-W-F1	M8000-25-W-F1	M8000-25-W-X
15	2.10/2.40	GX5215-AC200V	AF2004P-25	AF2004M-25	AF2004X-25
22	3.70/4.20	GX5222-AC200V	AF2007P-40	AF2007M-40	AF2007X-40
37	5.70/6.10	GX5237-AC200V	AF2007P-40	AF2007M-40	AF2007X-40
55	7.80/9.20	GX5255-AC200V	AF2010P-40	AF2010M-40	AF2010X-40
75	10.40/12.30	GX5275-AC200V	AF2013P-50	AF2013M-50	AF2013X-50

注1　配管材は、防錆処理を施したもの（亜鉛めっき管、ライニング管およびステンレス鋼鋼管）をご使用ください。
配管材質により配管内に錆、剥離物などの異物が発生する可能性が高い場合は、ドライヤの直前にエアフィルタを設置してください。
注2　エアフィルタF6000・F8000のろ過度は5μmです。JIS B 8392-1：2003による圧縮空気清浄等級の対象外となります。

エア質	用　途	等級
水滴除去エア 粗ダスト除去エア	建設・土木機械用 清掃用エア（乾燥を必要としないもの）	4. − . −
一般乾燥エア	一般空気圧機器 一般空気圧工具 省力機器 空気用冶具工具 空気チャック 空気バイス 精密部品清掃用エア	3.6.3 3.5.3
乾燥エア（オイルレス）	計装用 計測用 シーケンス制御 高級塗装	2.6.1 2.5.1
乾燥エア（無臭）	食品工業（直接食品へブローしないもの） 医薬品工業 攪拌・輸送・乾燥・包装・醸造用	2.6.1 2.5.1
超乾燥エア（オイルレス）	オゾン発生装置 粉体輸送 炉用雰囲気ガスの乾燥 高電圧発生装置絶縁ガスの乾燥 コンピュータ室の乾燥 集中管理計装用	2.3.1 2.2.1 2.2.1
超乾燥エア（無臭）	食品工業（直接食品へブローしないもの） 医薬品工業 攪拌・輸送・乾燥・包装・醸造用	2.3.1 2.2.1 2.2.1

●JIS B 8392-1:2003による圧縮空気清浄等級

等級	固 体 粒 子						湿度と水分		オイル
	1m³当たりの最大粒子数 粒 径　d μm				粒 径	濃度	圧力露点	水分濃度	オイル総濃度
	d≦0.10	0.10<d≦0.5	0.5<d≦1.0	1.0<d≦5.0	μm	mg/m³	℃	Cw g/m³	mg/m³
0	等級1より厳しい条件で、使用者と納入業者によって決定する								
1	-	100	1	0	-	-	≦-70	-	≦0.01
2	-	100,000	1,000	10	-	-	≦-40	-	≦0.1
3	-	-	10,000	500	-	-	≦-20	-	≦1
4	-	-	-	1,000	-	-	≦+3	-	≦5
5	-	-	-	20,000	-	-	≦+7	-	-
6	-	-	-	-	≦5	≦5	≦+10	-	-
7	-	-	-	-	≦40	≦10	-	Cw≦0.5	-
8	-	-	-	-	-	-	-	0.5<Cw≦5	-
9	-	-	-	-	-	-	-	5<Cw≦10	-

JIS B 8392-1:2000が改定され、JIS B 8392-1:2003となり内容が変わりました。

例えば、
「等級3.6.3」とは
●固形粒子　0.1～1.0μmが10,000個
●圧力露点　＋10℃以下
●オイル濃度　1mg/m³以下　という等級を示します。

ゼロアクアドライヤ

GX3200 Series

標準入気タイプ
適用エアコンプレッサ：15, 22, 37, 55kW

JIS 記号

仕様

形　番		GX3215	GX3222	GX3237	GX3255
適用エアコンプレッサ kW		15	22	37	55
使用範囲	使用流体	圧縮空気			
	入口空気温度 ℃	5～50			
	入口空気圧力 MPa	0.1～1.0			
	周囲温度 ℃	2～40			
定格	処理流量 m^3/min(ANR) 50/60Hz (注2)	2.40/2.80	3.70/4.20	5.70/6.10	8.40/9.80
	処理流量 m^3/min (圧縮機吸込状態) 50/60Hz (注3)	2.52/2.94	3.88/4.41	5.98/6.40	8.81/10.3
	入口空気温度 ℃	35			40
	入口空気圧力 MPa	0.7			
	周囲温度 ℃	32			
性能	出口空気圧力露点 ℃(注4)	10			
	圧力降下 MPa 50/60Hz(注5)	0.012/0.017	0.024/0.031	0.023/0.026	0.018/0.025
電源		三相AC200/200, 220V 50/60Hz			
電気仕様	消費電力 kW 50/60Hz(注6)	0.65/0.78, 0.81	0.73/0.89, 0.89	1.37/1.76, 1.77	1.48/1.91, 1.90
	運転電流 A 50/60Hz(注6)	2.8/2.7, 2.7	2.5/2.7, 2.6	5.1/5.6, 5.4	5.2/6.1, 5.9
	起動電流 A 50/60Hz	17.3/16.5	14.0/12.2	27.5/26.5	27.8/24.7
冷媒		R-407C			
空気出入口配管口径		R1	R1	R1 1/2	R2
製品質量 kg		39	44	73	90
排熱量 kW 50/60Hz		1.7/2.0	2.5/2.8	4.1/4.7	5.2/6.2

注1. 外パネル：クオリティクールホワイト（マンセルNo.5GY7.5/0.5）
　　ベース　：マンセルNo.N3.0
注2. ANRは20℃大気圧、相対湿度65%での状態を示しています。
注3. 32℃大気圧、相対湿度75%での空気圧縮機の吸込み状態に換算した値です。
注4. 露点の性能保証については別途お問い合わせください。
注5. 圧力降下の値は代表値であり、保証値ではありません。
注6. 消費電力、運転電流共に定格条件下における参考値であり、この値を保証するものではありません。

形番表示方法

記号	内　容
イ 容量区分	
15	15kW
22	22kW
37	37kW
55	55kW
ロ オプション	
無記号	標準品
M	運転・異常信号取り出し
H2	SUS銘板
H3	簡易輸出梱包　　注2
N1	銅管防錆塗装

形番選定にあたっての注意事項

注1：オプションはアルファベット順にならべて指示してください。
注2：オプションH3は、ベニヤ材による梱包となります。
注3：取扱説明書および銘板は和文と英文が併記となっています。
注4：完成品写真が必要な場合は、別途お問合せください。
注5：本体パネルの色を御指定の場合は、別途お問合せください。

機種選定方法

各機種の最大処理空気量から適正機種を求める場合
　基準処理空気量×圧力露点係数×入口空気温度係数×
　周囲温度係数×入口空気圧力係数＝最大処理空気量

条件項目	使用条件	選定条件	係数
圧力露点	7℃未満	5℃	0.58
入口空気温度	35～43℃	45℃	0.65
周囲温度	25～33℃	35℃	0.90
入口空気圧力	0.55~0.75MPa	0.5MPa	0.89
周波数	50Hz	50Hz	50Hz

上記条件を上記式に代入してGX3215を使用した場合の処理空気量を求めます。
　2.40×0.58×0.65×0.90×0.89=0.72m³/min
使用流量がこの数値以下であれば、その機種を選定します。
注．各係数の積の値が1.3を越えない条件でご選定ください。

① 圧力露点係数

圧力露点	係数
15℃	1.15
10℃	1.00
7℃	0.72
5℃	0.58

② 入口空気温度係数

入口空気温度	係数	
	GX3215 GX3222 GX3237	GX3255
25℃	1.25	1.30
30℃	1.13	1.23
35℃	1.00	1.12
40℃	0.80	1.00
45℃	0.65	0.80
50℃	0.54	0.65

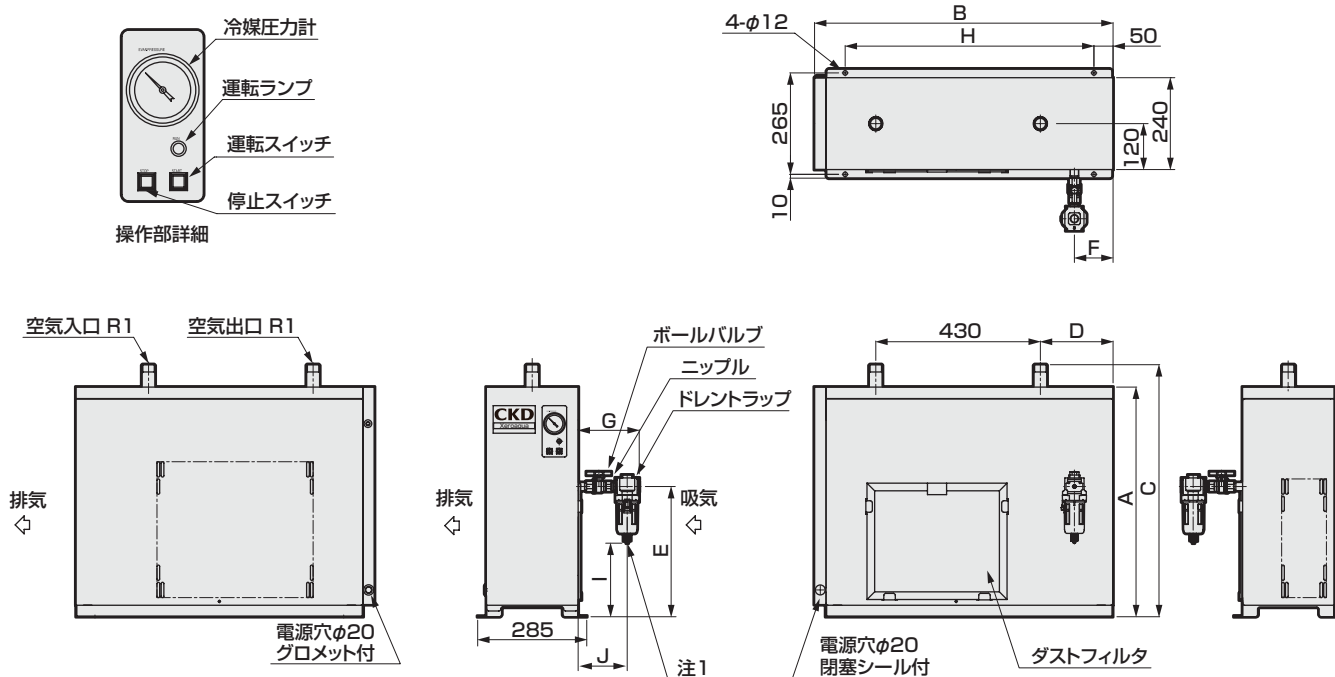
③ 周囲温度係数

周囲温度	係数
25℃	1.08
30℃	1.02
32℃	1.00
35℃	0.90
40℃	0.72

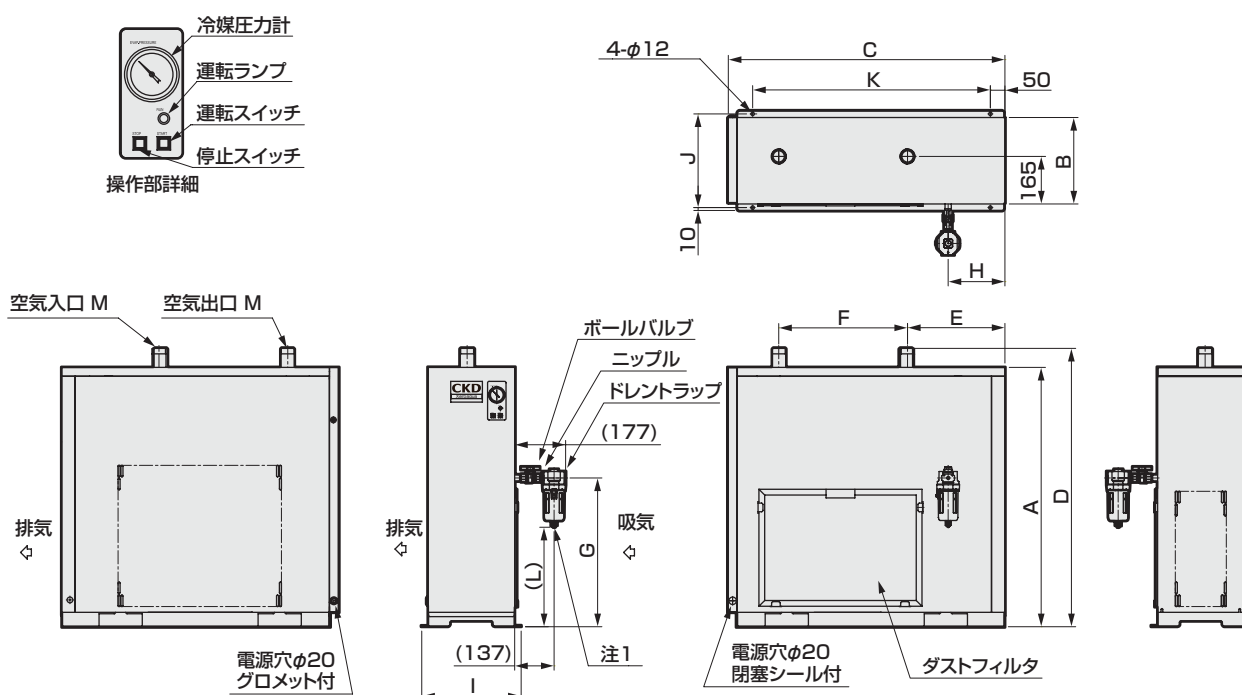
④ 入口空気圧力係数

入口空気圧力	係数
0.1MPa	0.50
0.2MPa	0.65
0.3MPa	0.75
0.4MPa	0.83
0.5MPa	0.89
0.6MPa	0.94
0.7MPa	1.00
0.8MPa	1.01
0.9MPa	1.02
1.0MPa	1.03

外形寸法図

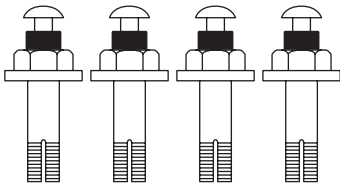
●GX3215、GX3222

注1　内径φ5.7～φ6.0のナイロンチューブをドレンコックへ直接差し込んでください。
注2　ドレントラップ、ボールバルブ、ニップルは添付品です。

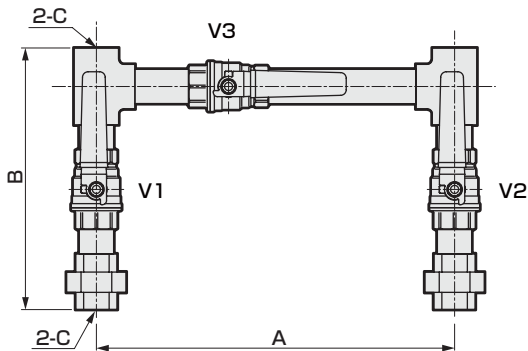
形　番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
GX3215	600	780	658	190	340	101	(160)	650	(192)	(128)
GX3222	630	870	689	280	370	105	(177)	740	(200)	(137)

●GX3237、GX3255

形　番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
GX3237	900	300	960	966	338	447	516	197	345	325	825	(345)	R1 1/2
GX3255	1100	330	990	1165	325	500	701	145	375	355	855	(530)	R2

注1　内径φ5.7～φ6.0のナイロンチューブをドレンコックへ直接差し込んでください。
注2　ドレントラップ、ボールバルブ、ニップルは添付品です。

アクセサリ（別売品）

基礎ボルトセット（別売品）

品　番	適応機種	サイズ	材質	数量
RD-QFL-436495	GX3215、GX3222 GX3237、GX3255	M10×100	SUS	4

バイパス配管セット（別売品）

品　番	適応機種	A	B	C
RD-AD3-219888	GX3215、GX3222	430	258	Rc1
RD-AD3-219889	GX3237	447	314	Rc1 1/2
RD-AD3-249894	GX3255	500	343	Rc2

V1,V2,V3・・・・・・ボールバルブ
V1,V2：常時開 NORMAL OPEN
V3　　：常時閉 NORMAL CLOSE

ゼロアクアドライヤ

GX5200 Series

高温入気タイプ
適用エアコンプレッサ：7.5, 11, 15, 22, 37, 55, 75kW

JIS 記号

仕様

形　番		GX5208	GX5211	GX5215	GX5222	GX5237	GX5255	GX5275
適用エアコンプレッサ kW		7.5	11	15	22	37	55	75
使用範囲	使用流体	圧縮空気						
	入口空気温度 ℃	5〜80						
	入口空気圧力 MPa	0.1〜1.0						
	周囲温度 ℃	2〜40						
定格	処理流量 m³/min(ANR) 50/60Hz (注2)	1.22/1.32	1.65/1.82	2.10/2.40	3.70/4.20	5.70/6.10	7.80/9.20	10.4/12.3
	処理流量 m³/min (圧縮機吸込状態) 50/60Hz(注3)	1.28/1.38	1.73/1.91	2.20/2.52	3.88/4.41	5.98/6.40	8.18/9.65	10.9/12.9
	入口空気温度 ℃	55						
	入口空気圧力 MPa	0.7						
	周囲温度 ℃	32						
性能	出口空気圧力露点 ℃(注4)	10						
	圧力降下 MPa 50/60Hz(注5)	0.004/0.005	0.006/0.007	0.009/0.012	0.016/0.020	0.011/0.013	0.015/0.020	0.005/0.007
電源		単相AC200/200-220V 50/60Hz	三相AC200/200, 220V 50/60Hz					
電気仕様	消費電力 kW 50/60Hz(注6)	0.42/0.49, 0.52	0.67/0.79, 0.80	0.74/0.93, 0.93	1.34/1.70, 1.76	1.39/1.75, 1.85	2.08/2.59,2.62	3.15/4.07,4.02
	運転電流 A 50/60Hz(注6)	2.3/2.5, 2.4	2.9/2.7, 2.8	2.5/2.8, 2.6	5.0/5.5, 5.4	4.9/5.7, 5.6	8.7/8.5, 8.4	11.3/13.5, 12.4
	起動電流 A 50/60Hz	9.6/8.9	17.3/16.5	14.0/12.2	27.5/26.5	27.8/24.7	43.8/39.1	83.0/77.0
冷媒		R-407C						
空気出入口配管口径		Rc3/4	R1	R1	R1	R1 1/2	R1 1/2	R2
製品質量 kg		37	39	44	73	90	105	253
排熱量 kW 50/60Hz		1.4/1.6	2.1/2.3	3.2/3.6	5.0/5.7	5.8/6.4	8.5/10.0	10.7/12.3

注1. 外パネル：クオリティクールホワイト（マンセルNo.5GY7.5/0.5）
　　ベース　：マンセルNo.N3.0
注2. ANRは20℃大気圧、相対湿度65%での状態を示しています。
注3. 32℃大気圧、相対湿度75%での空気圧縮機の吸込み状態に換算した値です。
注4. 露点の性能保証については別途お問い合わせください。
注5. 圧力降下の値は代表値であり、保証値ではありません。
注6. 消費電力、運転電流共に定格条件下における参考値であり、この値を保証するものではありません。

形番表示方法

GX52 (08) - (M) - AC200V

イ 容量区分

ロ オプション 注1

記号	内　容
イ 容量区分	
08	7.5kW
11	11kW
15	15kW
22	22kW
37	37kW
55	55kW
75	75kW
ロ オプション	
無記号	標準品
M	運転・異常信号取り出し　注2
H2	SUS銘板
H3	簡易輸出梱包　注3
N1	銅管防錆塗装

形番選定にあたっての注意事項

注1：オプションはアルファベット順にならべて指示してください。
注2：GX5275は、運転・異常信号出力は標準装備となっています。
注3：オプションH3は、ベニヤ材による梱包となります。
注4：取扱説明書および銘板は和文と英文が併記となっています。
注5：完成品写真が必要な場合は、別途お問合せください。
注6：本体パネルの色を御指定の場合は、別途お問合せください。

機種選定方法

各機種の最大処理空気量から適正機種を求める場合
　基準処理空気量×圧力露点係数×入口空気温度係数×
　周囲温度係数×入口空気圧力係数＝最大処理空気量

条件項目	使用条件	選定条件	係数
圧力露点	7℃未満	5℃	0.58
入口空気温度	55〜63℃	65℃	0.72
周囲温度	25〜33℃	35℃	0.90
入口空気圧力	0.55〜0.75MPa	0.5MPa	0.89
周波数	50Hz	50Hz	50Hz

上記条件を上記式に代入してGX5208を使用した場合の処理空気量を求めます。
　1.22×0.58×0.72×0.90×0.89=0.40m³/min
使用流量がこの数値以下であれば、その機種を選定します。
注. 各係数の積の値が下記を越えない条件でご選定ください。
　・GX5208〜GX5237：1.3
　・GX5255、GX5275：1.25

❶ 圧力露点係数

圧力露点	係数 GX5208, GX5211 GX5215, GX5222 GX5237	係数 GX5255 GX5275
15℃	1.15	1.16
10℃	1.00	1.00
7℃	0.72	0.89
5℃	0.58	0.82

❸ 周囲温度係数

周囲温度	係数 GX5208, GX5211 GX5215, GX5222 GX5237	係数 GX5255 GX5275
25℃	1.08	1.20
30℃	1.02	1.06
32℃	1.00	1.00
35℃	0.90	0.89
40℃	0.72	0.70

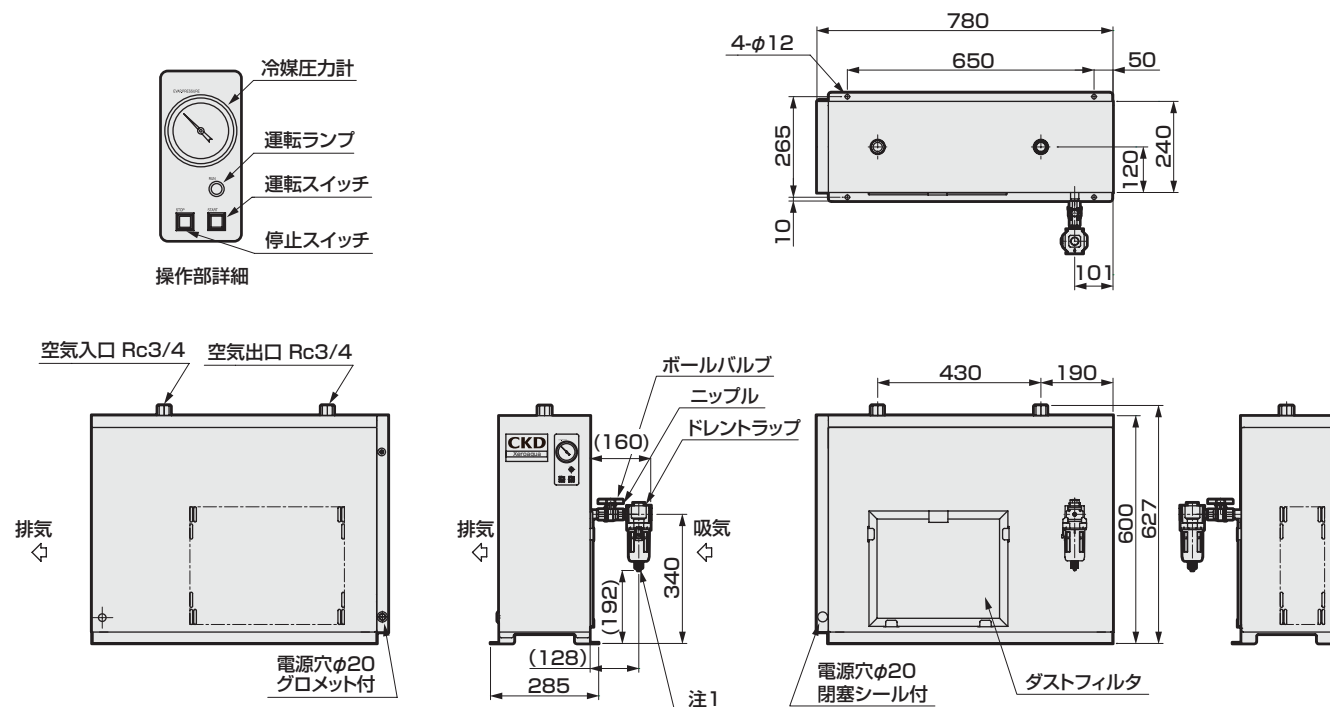
❷ 入口空気温度係数

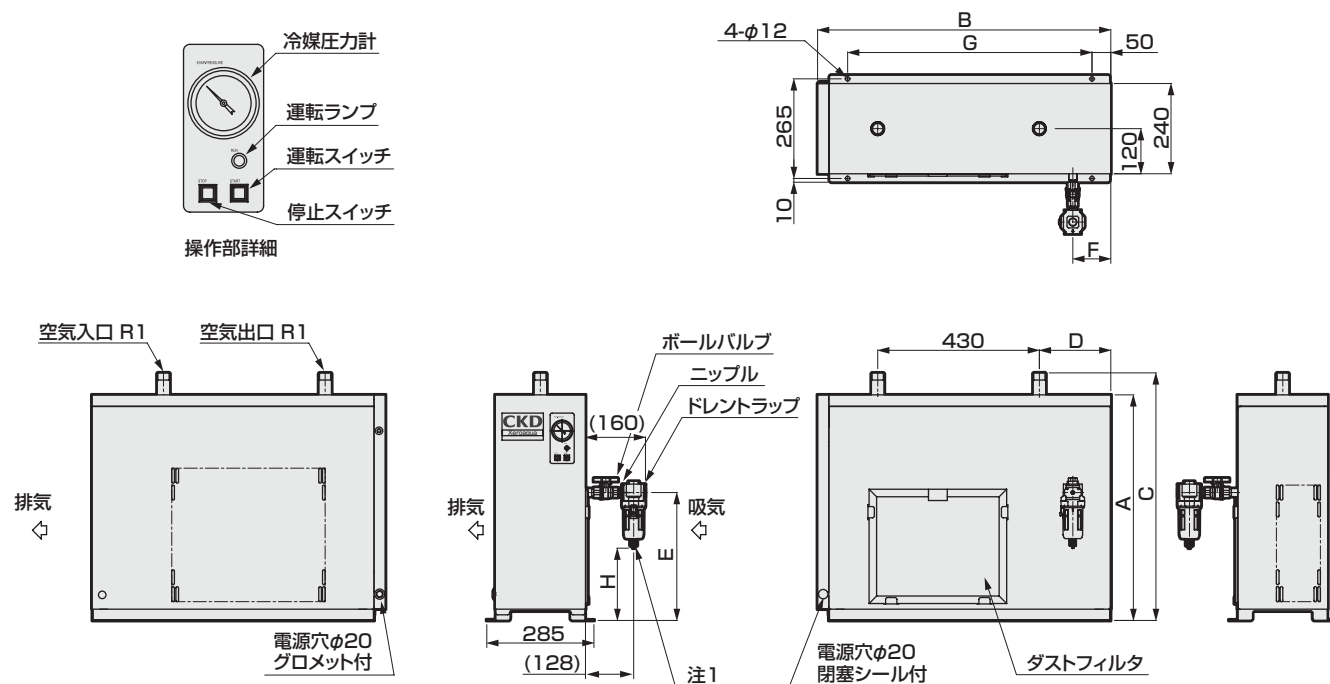
入口空気温度	係数 GX5208, GX5211 GX5215, GX5222 GX5237	係数 GX5255 GX5275
40℃	1.30	1.20
45℃	1.20	1.10
50℃	1.10	1.05
55℃	1.00	1.00
60℃	0.84	0.95
65℃	0.72	0.90
70℃	0.60	0.86
75℃	0.45	0.82
80℃	0.30	0.79

❹ 入口空気圧力係数

入口圧力	係数 GX5208, GX5211 GX5215, GX5222 GX5237	係数 GX5255 GX5275
0.1MPa	0.50	0.60
0.2MPa	0.65	0.66
0.3MPa	0.75	0.73
0.4MPa	0.83	0.80
0.5MPa	0.89	0.87
0.6MPa	0.94	0.93
0.7MPa	1.00	1.00
0.8MPa	1.01	1.07
0.9MPa	1.02	1.13
1.0MPa	1.03	1.19

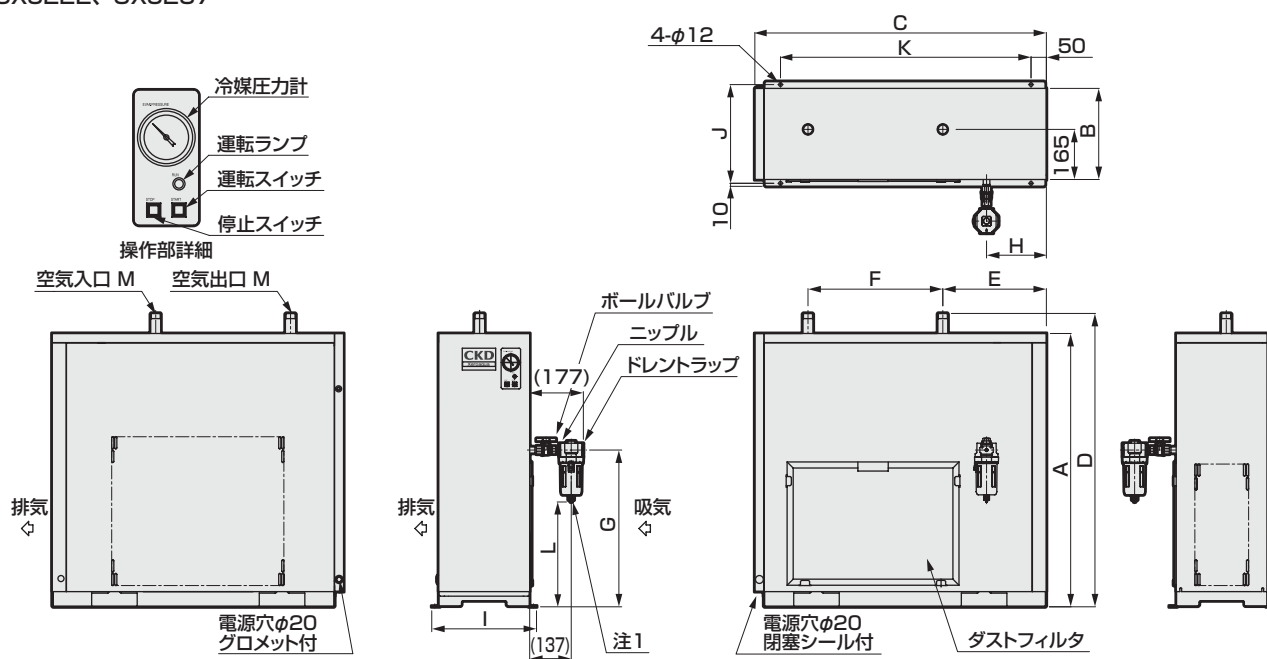
外形寸法図

●GX5208

注1　内径φ5.7～φ6.0のナイロンチューブをドレンコックへ直接差し込んでください。
注2　ドレントラップ、ボールバルブ、ニップルは添付品です。

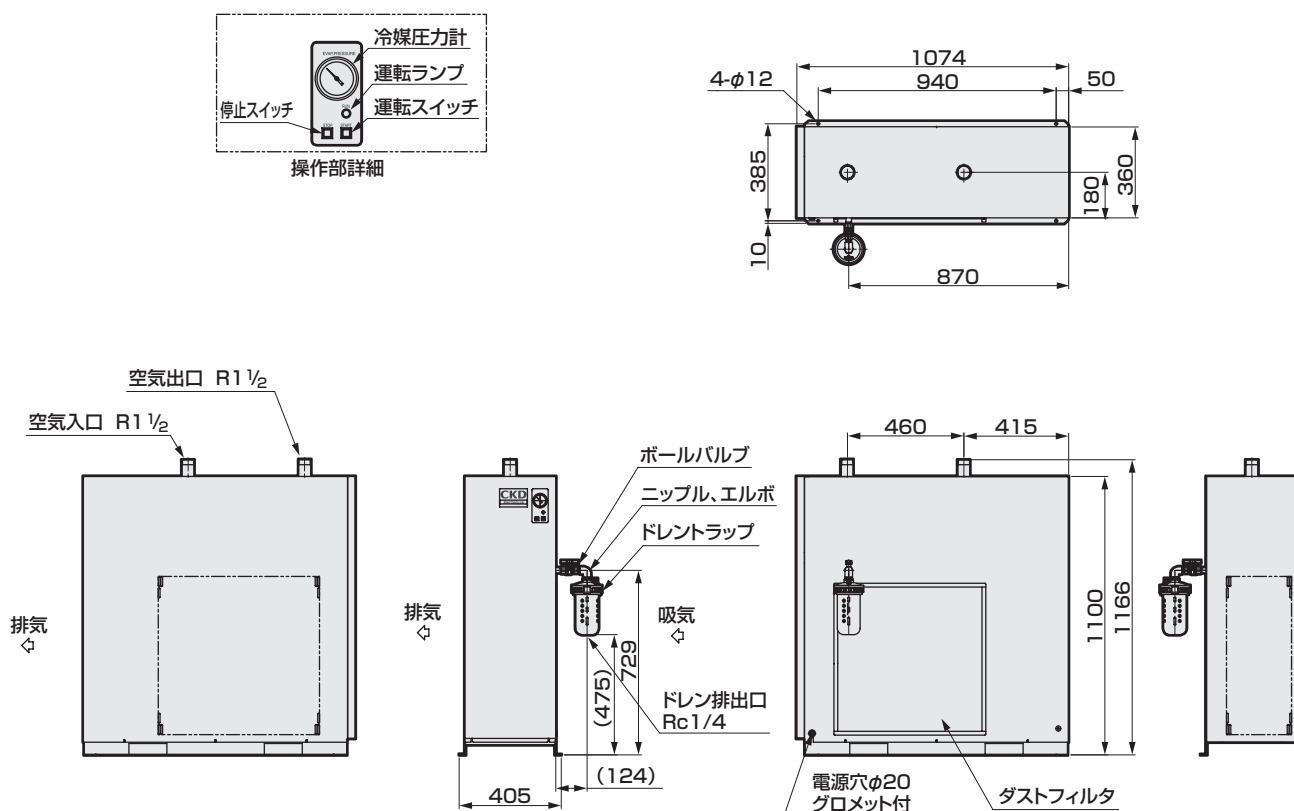
●GX5211、GX5215

注1　内径φ5.7～φ6.0のナイロンチューブをドレンコックへ直接差し込んでください。
注2　ドレントラップ、ボールバルブ、ニップルは添付品です。

形　番	A	B	C	D	E	F	G	H
GX5211	600	780	658	190	340	101	650	(192)
GX5215	630	870	689	280	370	105	740	(222)

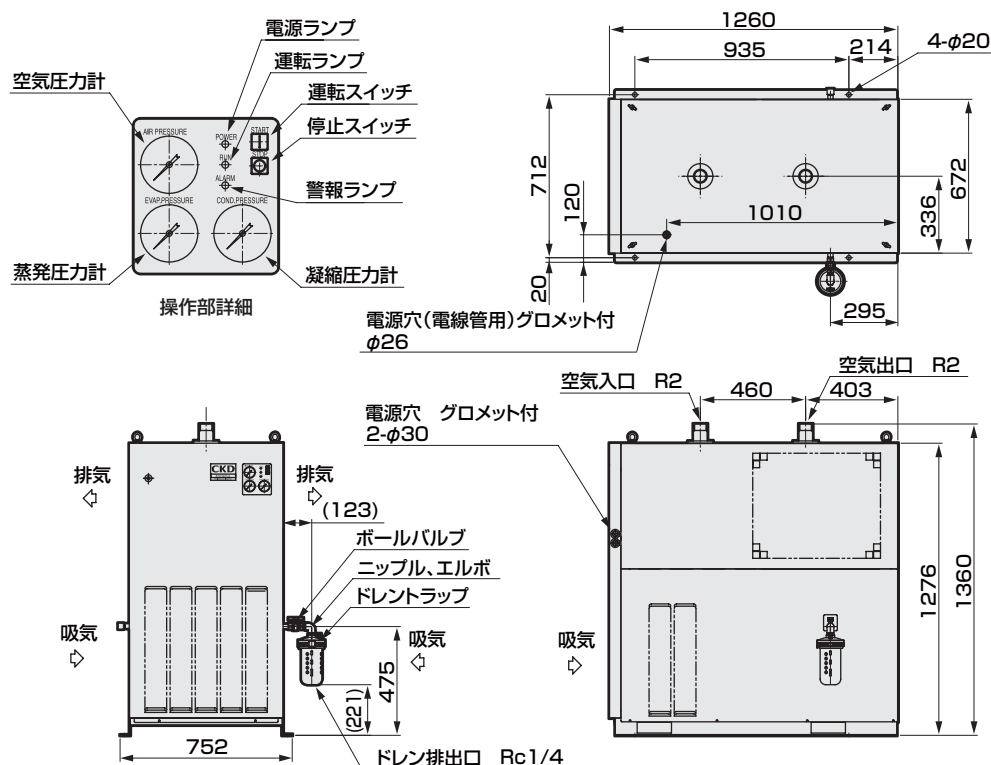
外形寸法図

●GX5222、GX5237

注1　内径φ5.7～φ6.0のナイロンチューブをドレンコックへ直接差し込んでください。
注2　ドレントラップ、ボールバルブ、ニップルは添付品です。

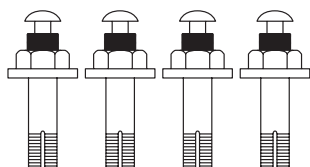
形　番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
GX5222	900	300	960	966	341	444	516	197	345	325	825	(345)	R1
GX5237	1100	330	990	1165	325	500	701	145	375	355	855	(530)	R1 1/2

●GX5255

注1　ドレントラップ、ボールバルブ、エルボは添付品です。

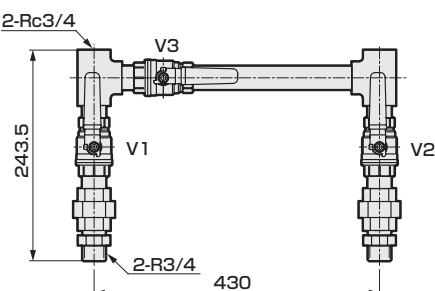
外形寸法図

●GX5275

注1 排気口は左右側面どちらか選択できます。
注2 ドレントラップの取り付けは、左右側面どちらか選択できます。取付け位置は、左右側面対称の位置となります。
注3 ドレントラップ、ボールバルブ、ニップル、エルボは添付品です。

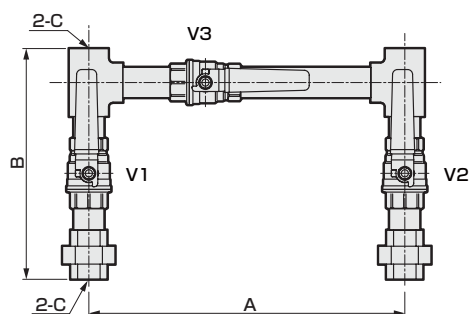
アクセサリ(別売品)

基礎ボルトセット(別売品)

品　番	適応機種	サイズ	材質	数量
RD-QFL-436495	GX5208、GX5211 GX5215、GX5222 GX5237、GX5255	M10×100	SUS	4
RD-QFL-436465	GX5275	M16×100	SUS	4

バイパス配管セット(別売品)

・GX5208用

品　番	適応機種
RD-AD3-219887	GX5208

V1,V2,V3・・・・・・ボールバルブ
V1,V2：常時開 NORMAL OPEN
V3　：常時閉 NORMAL CLOSE

・GX5211、GX5215、GX5222、GX5237、GX5255、GX5275用

品　番	適応機種	A	B	C
RD-AD3-219888	GX5211、GX5215	430	258	Rc1
RD-AD3-219890	GX5222	444	258	Rc1
RD-AD3-219891	GX5237	500	314	Rc1 1/2
RD-AD3-249895	GX5255	460	314	Rc1 1/2
RD-AD3-249896	GX5275	460	343	Rc2

V1,V2,V3・・・・・・ボールバルブ
V1,V2：常時開 NORMAL OPEN
V3　：常時閉 NORMAL CLOSE

関連商品

冷凍式エアドライヤ ゼロアクア GK3100D・GK5100シリーズ

■オイルフリーエアに対応したステンレス製熱交換器採用
■信頼性の高いスナップドレン採用
■容量の小さいエアコンプレッサにも使用可能
■薄型スリム＆コンパクトなボディ
■メンテナンスが容易
■低圧損・低消費電力の省エネタイプ

カタログ No.CC-1010

ゼロアクアGT9000シリーズ

■オイルフリーエアに対応した、ステンレス製熱交換器採用
■優れた耐候性
■冷媒システムの台数制御により電力50%減の省エネ運転
■インバータ制御により電力60%減の省エネ運転
■メンテナンスが容易
■場所を選ばず、自由に設置

カタログ No.CC-1022

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください

当社製品を使用した装置を設計製作される場合には、装置の機械機構と空気圧制御回路または水制御回路とこれらをコントロールする電気制御によって運転されるシステムの安全性が確保できる事をチェックして安全な装置を製作する義務があります。
当社製品を安全にご使用いただくためには、製品の選定及び使用と取扱い、ならびに適切な保全管理が重要です。
装置の安全性確保のために、警告、注意事項を必ず守ってください。
なお、装置における安全性が確保できることをチェックして安全な装置を製作されるようにお願い申し上げます。

警告

1 本製品は、一般産業機械用装置･部品として設計、製造されたものです。
よって、取り扱いは充分な知識と経験を持った人が行ってください。

2 製品の仕様範囲内でのご使用を必ずお守りください。

製品固有の仕様外での使用は出来ません。また、製品の改造や追加工は絶対に行わないでください。
なお、本製品は一般産業機械用装置・部品での使用を適用範囲としておりますので、屋外での使用、および次に示すような条件や環境で使用する場合には適用外とさせていただきます。
（ただし、ご採用に際し当社にご相談いただき、当社製品の仕様をご了解いただいた場合は適用となりますが、万一故障があっても危険を回避する安全対策を講じてください。）
❶原子力･鉄道･航空･船舶･車両･医療機械、飲料・食品などに直接触れる機器や用途、娯楽機器･緊急遮断回路･プレス機械･ブレーキ回路･安全対策用など、安全性が要求される用途への使用。
❷人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。

3 装置設計･管理等に関わる安全性については、団体規格、法規等を必ずお守りください。

ISO4414、JIS B 8370（空気圧システム通則）
JFPS2008（空気圧シリンダの選定及び使用の指針）
高圧ガス保安法、労働安全衛生法および その他の安全規則、団体規格、法規など。

4 安全を確認するまでは、本製品の取り扱いおよび配管・機器の取り外しを絶対に行わないでください。

❶機械・装置の点検や整備は､本製品が関わる全てのシステムにおいて安全であることを確認してから行ってください。
❷運転停止時も、高温部や充電部が存在する可能性がありますので、注意して行ってください。
❸機器の点検や整備については、エネルギー源である供給空気や供給水、該当する設備の電源を遮断し、システム内の圧縮空気は排気し、水漏れ・漏電に注意して行ってください。
❹空気圧機器を使用した機械･装置を起動または再起動する場合、飛び出し防止処置等システムの安全が確保されているか確認し、注意して行ってください。

5 事故防止のために必ず、次頁以降の警告及び注意事項をお守りください。

■ここに示した注意事項では､安全注意事項のランクを｢危険｣｢警告｣｢注意｣として区別してあります。

 危険: (DANGER) 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の緊急性（切迫の度合い）が高い限定的な場合。

 警告: (WARNING) 取扱いを誤った場合に､死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。

注意: (CAUTION) 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

なお「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ご注文に際しての注意事項

1 保証期間

当社製品の保証期間は、貴社のご指定場所への納入後1年間といたします。

2 保証範囲

上記保証期間中に明らかに当社の責任と認められる故障を生じた場合、本製品の代替品または必要な交換部品の無償提供、または当社工場での修理を無償で行わせていただきます。
ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。
①カタログまたは仕様書に記載されている以外の条件・環境での取扱いならびにご使用の場合
②故障の原因が本製品以外の事由による場合
③製品本来の使い方以外の使用による場合
④当社が関わっていない改造または修理が原因の場合
⑤納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合
⑥天災、災害など当社の責でない原因による場合
なお、ここでいう保証は、納入品単体に関するものであり、納入品の不具合により誘発される損害については除外させていただきます。

3 適合性の確認

お客様が使用されるシステム、機械、装置への当社製品の適合性は、お客様自身の責任でご確認ください。

メインライン機器

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください。

個別注意事項：冷凍式エアドライヤGXシリーズ

製造者の免責責任

警告

■次の項目においては製造者は責任を負いません。
- ●使用者による使用方法の重大な錯誤があった場合。
- ●使用者によって、不正な改造または、正規部品を使わずに修理された場合。

設計・選定時

用途

警告

■圧縮空気の除湿以外の用途は禁止します。

■潜函シールド・呼吸用等の医療機器には使用しないでください。
- ●人身事故などの原因となります。

注意

■車両・船舶などの輸送機器への搭載使用はしないでください。
- ●振動等が原因で内部機器破損の原因となります。

■急激な圧力変動のある圧縮空気ラインで使用する場合は、圧力変動を0.34MPa/min以下となるようにエアドライヤの後にエアタンク等を取り付けてください。圧力変動が急激な場合、故障の原因となります。

空気質

注意

■入口空気に腐食性ガス、化学薬品、有機溶剤、可燃性ガスが含まれるときは使用しないでください。（14ページ参照）

空気温度

注意

■最高入口空気温度、最高使用圧力を超える使用はしないでください。

■入口空気温度が高いときにはアフタークーラ等を設置して、最高入口空気温度(以下)まで下げて使用してください。なお、アフタークーラで発生したドレンは、ドライヤの前で取り除いてください。

輸送時

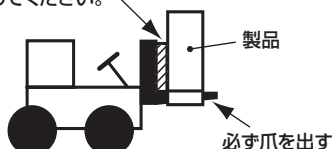
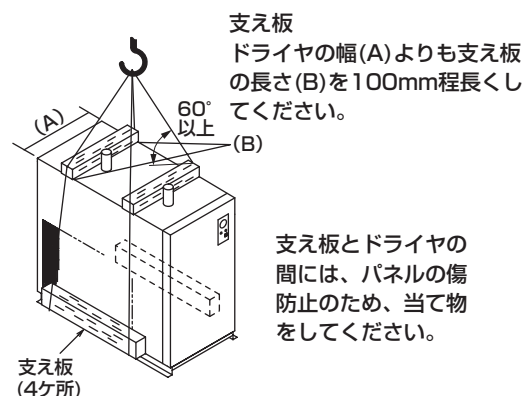
警告

■本製品には、12kg未満の冷媒（R-407C）が充填されています。輸送（陸上、海上、航空）に際しては、各々に定められる法規に基づいて輸送してください。

運　搬

警告

■運搬中の横倒し、振動・衝撃は厳禁です。

■フォークリフトで運搬
（対象機種GX3237,GX3255,GX5222,GX5237,GX5255,GX5275）

■クレーンで運搬

取付・据付・調整時

電気配線

⚠ 警告

■仕様範囲内の電源電圧で使用してください。

■使用する電線は容量の適切なものをお選びください。

調整・運転

⚠ 警告

■頻繁な起動／停止は行なわないでください。故障の原因となります。

■ドライヤの起動／停止を行なう場合はシステムとして、『ドライヤの起動／停止は10回/時以下とし、再起動から次の停止までの時間は5分間以上。また、停止時間は3分間以上のこと。』
を必ず考慮してください。

■元電源には、必ず単独で過負荷保護および漏電による感電防止のため、過負荷保護兼用形漏電しゃ断器を設置してください。

■必ずアースを接地してください。また、アース線は、水導管やガス管、避雷針には絶対に接続しないでください。

周囲温度

⚠ 注意

■最高使用温度を超える場所では使用しないでください。

■輻射熱を受ける場所には設置しないでください。

■最高使用温度を超えることが予測される場合は、換気扇や空気導入口の設置等の対策を行ってください。

■最低使用温度よりも下回る場所では使用しないでください。

場所

⚠ 注意

■屋内に設置してください。

■ゴミ、ほこりのない通風の良い所へ設置してください。

■雨水のかからない場所へ設置してください。

■湿度の高い所、結露の可能性のある所では使用しないでください。

■直射日光が当たる所、熱の発生する所を避けてください。

■腐食性ガスのある場所では使用しないでください。
（14ページ参照）

床面

⚠ 注意

■振動のない床面へ設置してください。

■水平な床面に設置してください。

■地盤の軟弱な所では基礎工事を行ってください。

■基礎ボルトの位置および穴寸法は外形寸法図のとおりです。

振動

⚠ 注意

■レシプロコンプレッサ使用の場合は、エアドライヤとの配管の一部に振動吸収用としてフレキシブルチューブや高圧用ゴムホースを使用してください。

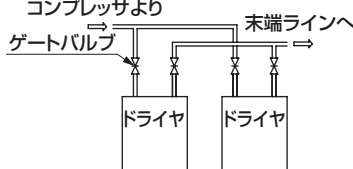
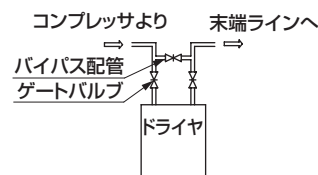
メンテナンススペース

⚠ 注意

■風通しを良くし、保守点検をしやすくするためにスペース
周囲4方向：各600mm以上
を確保してください。

空気配管方法

⚠ 注意

■ドライヤを下図のように配管してください。
24時間運転の場合：
万一に備え並列設置をお勧めします。
1台は常時使用、もう1台は予備機です。

断続運転の場合：
メンテナンス用に、バイパス配管を設置してください。

■配管材は、亜鉛メッキ鋼管(白管)を推奨します。また、仕様、用途に応じてステンレス配管を使用してください。

■既設配管あるいは、黒管をご使用される場合やオイルフリーエアコンプレッサをご使用になり配管内にゴミ等が多く発生する可能性がある場合には、ドライヤ手前にエアーフィルタを設置してください。

■配管質量が本体に加わることのないように配管設計を行ってください。

■配管は使用圧力に十分耐えられるものとし、接続部からのエア漏れがないようにしてください。

ドレン配管方法

⚠ 注意

■ドレントラップがドライヤへ外付けされます。GX3200シリーズおよびGX5208～GX5237は内径5.7～6.0mmのナイロンチューブをドレン排出器のコックへ直接差し込んでください。
GX5255、GX5275は、内径6mm以上のチューブをドレン排出器のドレン排出口へ接続してください。

■チューブの長さは5m以内で、立ち上がり配管はさけ、排出端は大気開放としてください。

■ドレンに油が混入する場合は、排水処理が必要です。処理についてはお近くの産業廃棄物専門業者にご相談ください。

■ドレン排出時に、ドレン排出チューブ等が振れることのないよう、しっかり固定してください。

■ドレントラップ手前のボールバルブは、通常全開でご使用ください。ボールバルブはメンテナンス時に使用してください。

使用・メンテナンス時

フロン回収

⚠ 警告

■本製品は「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保に関する法律(フロン回収破壊法)」に該当します。廃棄あるいは修理時においては、必ずフロンガスの回収を実施してください。
フロンガスの回収については、当社各営業所へお問い合せください。

保守

⚠ 注意

■ダストフィルタの清掃を掃除機やエアブローなどで毎月1回実施してください。
清掃を怠りますと、圧縮機ファンモータ等の故障の原因となります。

■ドレントラップは1週間に1回定期的に取り外し、分解洗浄をしてください。各部が汚れると正常動作をしなくなり、2次側へドレンが流出します。

消耗部品

⚠ 注意

■長く安心してご使用いただくために、定期的に消耗状態を点検して、部品を交換してください。内容は、製品に添付されております取扱説明書を参照してください。

定期保守部品

⚠ 注意

■長く安心してご使用いただくために、定期的に定期保守部品の点検を実施し、標準交換時期に基づいて交換してください。
内容は、製品に添付されております取扱説明書を参照してください。

設置環境およびエア質について

⚠ 注意

■冷凍式エアドライヤでは、冷媒ガス配管、熱交換器内部配管に銅配管(りん脱酸銅管)を使用しており、この銅配管が腐食し穴があくと、冷媒ガスが漏洩し、運転不能に至ったり、エアドライヤの圧縮空気出口側に水が出る等の故障に至ります。また、電気配線等の導電材料としても銅が使用されており、腐食すると、漏電事故等の安全上の問題となる故障につながる恐れもあります。
特に熱交換器内の銅配管は、結露や乾燥が繰り返され、腐食性の成分が存在している場合、銅配管表面で濃縮されて、腐食が促進され易い状況下にありますので、エアドライヤの設置環境のみならず、エアコンプレッサの吸入空気にも十分な注意が必要です。腐食による故障は保証外となります。
工場排気中には、NOx(窒素酸化物)、SOx(硫黄酸化物)、CO_2(炭酸ガス)等の腐食を促進する可能性のある物質が含まれている場合があり、エアドライヤやエアコンプレッサが工場排気の影響を受けないように、設置場所の配慮が必要です。また、まれな事例として、塩素系有機溶剤(トリクロロエチレン等)、アルデヒドやアルコール(建材から発生するホルムアルデヒドや使用薬品のメタノール等)がエアドライヤ内に吸入され加水分解されると、銅管の腐食(蟻の巣状腐食)を引き起こす場合がありますので注意が必要です。

お問合せは
お近くの営業所へどうぞ

CKD株式会社

東　　北
●北上営業所
〒024-0034 岩手県北上市諏訪町2-4-26
TEL（0197）63-4147　FAX（0197）63-4186
●仙台営業所
〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目1-5（SAKAE泉中央ビル401）
TEL（022）772-3041　FAX（022）772-3047
●山形営業所
〒990-0834 山形県山形市清住町3-5-19
TEL（023）644-6391　FAX（023）644-7273

北　関　東
●さいたま営業所
〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-297-2（杉ビル6 5階）
TEL（048）652-3811　FAX（048）652-3816
●茨城営業所
〒300-0847 茨城県土浦市卸町1-1-1（関鉄つくばビル4階C）
TEL（029）841-7490　FAX（029）841-7495
●宇都宮営業所
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷3-1-7（NBF宇都宮ビル3階）
TEL（028）638-5770　FAX（028）638-5790
●太田営業所
〒373-0813 群馬県太田市内ケ島町946-2（大槻総合ビル1階）
TEL（0276）45-8935　FAX（0276）46-5628

南　関　東
●東京営業所
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1（文化放送メディアプラス4階）
TEL（03）5402-3628　FAX（03）5402-0122
●立川営業所
〒190-0022 東京都立川市錦町3-2-30（朝日生命立川錦町ビル3階）
TEL（042）527-3773　FAX（042）527-3782
●千葉営業所
〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-12-5（朝日生命津田沼ビル5階）
TEL（047）470-5070　FAX（047）493-5190
●横浜営業所
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-17-19（日総第15ビル4階）
TEL（045）475-3471　FAX（045）475-3470
●厚木営業所
〒243-0035 神奈川県厚木市愛甲1212-3
TEL（046）226-5201　FAX（046）226-5208
●甲府営業所
〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居1509
TEL（055）224-5256　FAX（055）224-3540
●東京支店
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1（文化放送メディアプラス4階）
TEL（03）5402-3620　FAX（03）5402-0120

北陸・信越
●長岡営業所
〒940-0088 新潟県長岡市柏町1-4-33（高野不動産ビル2階）
TEL（0258）33-5446　FAX（0258）33-5381
●松本営業所
〒399-0033 長野県松本市大字笹賀5945
TEL（0263）25-0711　FAX（0263）25-1334
●富山営業所
〒939-8071 富山県富山市上袋100-35
TEL（076）421-7828　FAX（076）421-8402
●金沢営業所
〒920-0025 石川県金沢市駅西本町3-16-8
TEL（076）262-8491　FAX（076）262-8493

東　　海
●名古屋営業所
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1371　FAX（0568）77-3291
●豊田営業所
〒473-0912 愛知県豊田市広田町広田103
TEL（0565）54-4771　FAX（0565）54-4755
●静岡営業所
〒422-8035 静岡県静岡市駿河区宮竹1-3-5
TEL（054）237-4424　FAX（054）237-1945
●浜松営業所
〒435-0016 浜松市東区和田町438
TEL（053）463-3021　FAX（053）463-4910
●四日市営業所
〒512-1303 三重県四日市市小牧町字高山2800
TEL（059）339-2140　FAX（059）339-2144
●名古屋支店
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1356　FAX（0568）77-3317

関　　西
●大阪営業所
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-20
TEL（06）6459-5775　FAX（06）6446-1955
●大阪東営業所
〒570-0083 大阪府守口市京阪本通1-2-3（損保ジャパン守口ビル6階）
TEL（06）4250-6333　FAX（06）6991-7477
●滋賀営業所
〒524-0033 滋賀県守山市浮気町字中ノ町300-21（第2小島ビル4階）
TEL（077）514-2650　FAX（077）583-4198
●京都営業所
〒612-8414 京都市伏見区竹田段川原町35-3
TEL（075）645-1130　FAX（075）645-4747
●奈良営業所
〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町460-15（オッシェム・ロジナ1階）
TEL（0743）57-6831　FAX（0743）57-6821
●神戸営業所
〒673-0016 兵庫県明石市松の内2-6-8（西明石スポットビル3階）
TEL（078）923-2121　FAX（078）923-0212
●大阪支店
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-20
TEL（06）6459-5770　FAX（06）6446-1945

中　　国
●広島営業所
〒730-0029 広島市中区三川町2番6号（くれしん広島ビル3階）
TEL（082）545-5125　FAX（082）244-2010
●岡山営業所
〒700-0916 岡山県岡山市北区西之町10-104
TEL（086）244-3433　FAX（086）241-8872
●山口営業所
〒747-0801 山口県防府市駅南町6-25
TEL（0835）38-3556　FAX（0835）22-6371

四　　国
●高松営業所
〒761-8071 香川県高松市伏石町2158-10
TEL（087）869-2311　FAX（087）869-2318
●松山営業所
〒790-0053 愛媛県松山市竹原2-1-33（サンライト竹原1階）
TEL（089）931-6135　FAX（089）931-6139

九　　州
●福岡営業所
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-10-27（アスティア博多ビル5階）
TEL（092）473-7136　FAX（092）473-5540
●熊本営業所
〒869-1103 熊本県菊池郡菊陽町久保田2799-13
TEL（096）340-2580　FAX（096）340-2584

本　　社
●本社・工場
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）77-1111　FAX（0568）77-1123
●営業本部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1303　FAX（0568）77-3410
●海外事業本部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1338　FAX（0568）77-3461

お客様技術相談窓口	フリーダイヤル 0120-771060 受付時間 9:00～12:00/13:00～17:00 （土日、休日除く）

CKD Corporation

Website　http://www.ckd.co.jp/

2-250 Ouji Komaki, Aichi 485-8551, Japan
PHONE +81-(0)568-74-1338　FAX +81-(0)568-77-3461

U.S.A.
CKD USA CORPORATION
●HEADQUARTERS
4080 Winnetka Avenue, Rolling Meadows, IL 60008 USA
PHONE +1-847-368-0539　FAX +1-847-788-0575
・CINCINNATI OFFICE
・SAN ANTONIO OFFICE
・SAN JOSE OFFICE

Europe
CKD EUROPE BRANCH
De Fruittuinen 28 Hoofddorp 2132NZ The Netherlands
PHONE +31-(0)23-5541490　FAX +31-(0)23-5541491
・CZECH OFFICE
・UK OFFICE
・GERMAN OFFICE

Malaysia
M-CKD PRECISION SDN.BHD.
●HEADQUARTERS
Lot No.6,Jalan Modal 23/2, Seksyen 23, Kawasan, MIEL, Fasa 8, 40300 Shah Alam,Selangor Darul Ehsan, Malaysia
PHONE +60-(0)3-5541-1468　FAX +60-(0)3-5541-1533
・JOHOR BAHRU OFFICE
・MELAKA OFFICE
・PENANG OFFICE

Thailand
CKD THAI CORPORATION LTD.
●SALES HEADQUARTERS-BANGKOK OFFICE
Suwan Tower, 14/1 Soi Saladaeng 1, North Sathorn Rd., Bangrak, Bangkok 10500 Thailand
PHONE +66-(0)2-267-6300　FAX +66-(0)2-267-6305
・LAEMCHABANG OFFICE
・NAVANAKORN OFFICE
・EASTERN SEABORD OFFICE
・LAMPHUN OFFICE
・KORAT OFFICE
・AMATANAKORN OFFICE

Singapore
CKD SINGAPORE PTE. LTD.
No.33 Tannery Lane #04-01 Hoesteel Industrial Building Singapore 347789
PHONE +65-67442623　FAX +65-67442486
CKD CORPORATION BRANCH OFFICE
No.33 Tannery Lane #04-01 Hoesteel Industrial Building Singapore 347789
PHONE +65-67447260　FAX +65-68421022

Taiwan
台湾喜開理股份有限公司
TAIWAN CKD CORPORATION
台北縣新莊市中山路1段109號16樓-3
16F-3, No.109, Sec.1Jhongshan Rd., Shinjhuang City, Taipei County 242, Taiwan (R.O.C)
PHONE +886-(0)2-8522-8198　FAX +886-(0)2-8522-8128

China
喜開理（上海）機器有限公司
CKD(SHANGHAI)CORPORATION
●営業部/上海事務所（SALES HEADQUARTERS / SHANGHAI OFFICE）
中国上海市徐汇区虹梅路1905号遠中科研大楼6楼601室
Room 601,Yuan Zhong Scientific Reseach Building, 1905 Hongmei Road,Shanghai, 200233, China
PHONE +86-(0)21-61911888　FAX +86-(0)21-60905356
・北京事務所（BEIJING OFFICE）
・天津事務所（TIANJIN OFFICE）
・無錫事務所（WUXI OFFICE）
・南京事務所（NANJING OFFICE）
・重慶事務所（CHONGQING OFFICE）
・成都事務所（CHENGDU OFFICE）
・西安事務所（XIAN OFFICE）
・瀋陽事務所（SHENGYANG OFFICE）
・長春事務所（CHANGCHUN OFFICE）
・大連事務所（DALIAN OFFICE）
・深圳事務所（SHENZHEN OFFICE）
・広州事務所（GUANGZHOU OFFICE）
・杭州事務所（HANGZHOU OFFICE）
・武漢事務所（WUHAN OFFICE）
・蘇州事務所（SUZHOU OFFICE）
・青島事務所（QINGDAO OFFICE）
・厦门事務所（XIAMEN OFFICE）
・東莞事務所（DONGGUAN OFFICE）
・昆山事務所（KUNSHAN OFFICE）
・宁波事務所（NINGBO OFFICE）

Korea
CKD KOREA CORPORATION
●HEADQUARTERS
3rd FL, Sam Young B/D, 371-20
Sinsu-Dong, Mapo-Gu, Seoul, 121-110, Korea
PHONE +82-(0)2-783-5201～5203 FAX +82-(0)2-783-5204
・水原営業所（SUWON OFFICE）

本カタログに記載の製品及び関連技術は、外国為替及び外国貿易法のキャッチオール規制の対象となります。
本カタログに記載の製品及び関連技術を輸出される場合は、兵器・武器関連用途に使用されるおそれのないよう、ご留意ください。
The goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are subject to complementary export regulations by Foreign Exchange and Foreign Trade Law of Japan.
If the goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are to be exported, laws require the exporter to make sure they will never be used for the development or the manufacture of weapons for mass destruction.

●このカタログに掲載の仕様および外観を、改善のため予告なく変更することがあります。
●Specifications are subject to change without notice.
© CKD Corporation 2011 All copy rights reserved.
2011.5.CCC